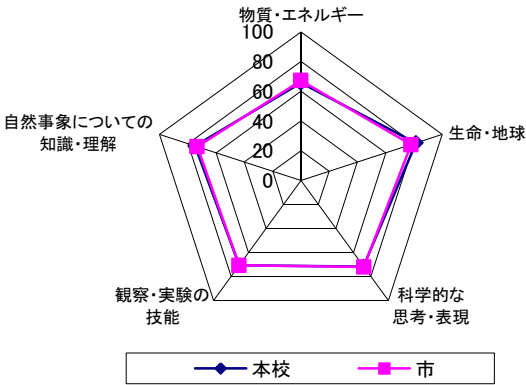


宇都宮市立上河内西小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	物質・エネルギー	65.7	67.2
	生命・地球	81.4	77.9
観点別	科学的な思考・表現	71.7	72.0
	観察・実験の技能	70.7	70.7
	自然事象についての知識・理解	74.9	73.4



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	・「物質・エネルギー」の領域では、「ものの燃え方と空気」、「水よう液のはたらき」では、ほとんどの設問が市の正答率を上回った。 ・「ふりこのきまり」、「もののとけ方」、「電流がうみ出す力」では、ほとんどの設問で市の正答率を下回った。 ・「水よう液のはたらき」の活用問題では、市の正答率を大きく下回り、知識が身に付いていても、それを活用する力がまだ不十分であると言える。	・「ふりこのきまり」、「もののとけ方」、「電流がうみ出す力」は、5年生の内容であるので、それらを含めて、基本的な内容も復習する機会を設けていきたい。 ・学んだことを活用する力をつけるために、授業などで、発展問題などになるべく多く取り組めるようにしていきたい。
生命・地球	・「生命・地球」の領域では、市の正答率を上回る設問が多く、基本的な知識が身に付いていると言える。 ・「植物のからだのはたらき」では、ホウセンカの道管部分の設問では、正答率が市の正答率を下回り、理解が不十分であったと言える。また、植物のでんぷんを調べる設問では、ヨウ素液の働きを十分に理解していない児童が多かった。	・基本的な知識の内容であっても、誤った知識として覚えていたり、忘れてしまったりしている領域があるので、授業などを通して、確認するなどして、復習の機会を設けていきたい。